

宇佐市民図書館だより

みんと

宇佐市民図書館 本館

〒879-0453 大分県宇佐市大字上田 1017-1

TEL.0978-33-4600/FAX.0978-33-4679

安心院分館

〒872-0521 宇佐市安心院町下毛 2131

TEL.0978-44-2800

院内分館

〒872-0332 宇佐市院内町山城 39

TEL.0978-42-6800

再開館に向け、飛沫感染防止のための
パーテーションを設置（中央カウンター）



- 新着図書・一般書／ご寄贈（4、5月分）（2）
- 新着図書・児童書／ヤングコーナーレビュー（3）
- 宇佐おもしろ歴史ビクニックを実施（4）
- 事前申込による貸出の利用状況（4）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
**館内ご利用時間は
30分を目安で
お願いいたします。**

よむぞう

長い春休み

当館は新型コロナウイルス感染症防止のため、3月2日から臨時休館を続けておりましたが、6月2日から、再開

館することになりました。安全のため、やむを得ぬ休館とはいえ、3カ月もの長きにわたり、大変ご不便をおかけいたしました。思いがけぬ図書館の「長い春休み」もようやく終わりを迎えることになりました▼休館中も図書館職員は通常勤務を続け、普段できない資料の整理や施設の管理を進めることができました。その一部を図書のフェイスブックでお知らせしております▼また、4月15日から「事前申込による貸出」を開始したところ、制約の多いサービスであったにもかかわらず、たくさんのご利用をいただきありがとうございます。詳しい貸出状況については4ページをご覧ください▼6月2日からの再開館につきましてもご利用いただけるサービスは貸出、返却など一部に限られ、閲覧席が利用できないなど、ご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、自動車図書館の小学校への巡回につきましては、学校のご意向をうかがったうえ、6月中旬からの巡回を予定しています▼段階的なサービスの拡大が順次図れるよう、一日も早いコロナ禍の収束を願っています。

6月2日から再開館！ 宇佐市民図書館

新着資料 一般書

5月2日～5月23日受入れ資料から



純子(河出書房新社)

『すみっコぐらしかわいいあみぐるみ』齊藤郁子(ブティック社)

『お香春秋』辰巳芳子(岩波書店)

『バチカン美術館の至宝100』バチカン(KADOKAWA)

『高峰秀子おしゃれの流儀』高峰秀子(筑摩書房)

『今日から自宅がジムになる宅トレ』坂詰真二(カンゼン)

『輪舞曲(ロンド)』朝井まかて(新潮社)

『小倉・関門海峡殺人事件』梓林太郎(光文社)

『迷宮の月』安部龍太郎(新潮社)

『食いしん坊発明家』小泉武夫(新潮社)

(新潮社)

『恋愛未満』篠田節子(光文社)

『秘める恋、守る愛』高見澤俊彦(文藝春秋)

(文藝春秋)

『贖罪』吉田喜重(文藝春秋)

『パリの砂漠、東京の蜃気楼』金原ひとみ(ホーム社)

ひとみ(ホーム社)

『さだの辞書』さだまさし(岩波書店)

(岩波書店)

『おこりんぼう』林望(春陽堂書店)

『猫を棄てる』村上春樹(文藝春秋)

【分類順】

『老いの器量』下重暁子(海竜社)

『五・一五事件』小山俊樹(中央公論新社)

(中央公論新社)

『バカの国』百田尚樹(新潮社)

『知っておきたい日本の絶滅危惧植物図鑑』長澤淳一(創元社)

物図鑑』長澤淳一(創元社)

『小学生のための菌のはなし』渡邊真亀子(MAVE出版)

真亀子(MAVE出版)

(朝日新聞出版)

『型紙いらずの浴衣リメイク』松下

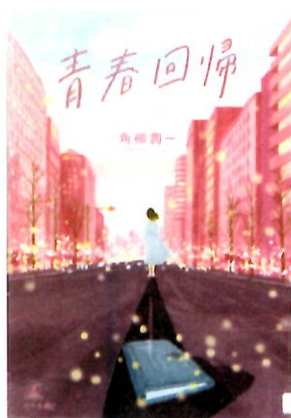
ご寄贈(4、5月分)敬称略

豊後高田市立図書館、大分県自然環境保護推進室、学研プラス、瀬戸内誌準備委員会、松本公節、佐賀県文化・スポーツ交流局、宇宙航空研究開発機構、日本心理臨床学会、税理士法人トラスト、建設コンサルタンツ協会、外務省国際協力局、金融財政事情研究会、

家の光協会、大分県立美術館、日本建設学会九州支部、日本エネルギー会議、中小企業庁広報相談室、津久見市教委、岡崎亮介、ライブラリー・アド・サービス、ミミテック、小畑輝子、大分県不動産鑑定士協会、大分地方气象台、篠田耐子、吉富町教委、全国少年警察ボランティア協会、外務省欧州局ロシア課、野村雅弘。

郷土スペース通信 250

『青春回帰』角柳潤一
(幻冬舎/2020・3)



著者は市内在住の元県職員・柳町勲さん(78)。朝鮮半島で生まれ、終戦後、母の出身地である宇佐市へ。退職後は人権擁護委員や宇佐人権擁護委員協議会長などを歴任。末期がんを克服して出版を決意した。58歳から詩作を始め、書きためた400編以上の作品から80編を選定し収録した。女性から聞いた話をもとに女性目線で創作された恋愛詩が多い。1100部発行し、インターネットで販売もしている。千円。四六判、169ページ。

新着資料から

5月2日～5月23日

児童書

【絵本】

『おへそがえる・こん3』赤羽末吉
(福音館書店)
『おばあちゃんもこどもです』いもとようこ (金の星社)
『ツバメのおんがえし』久留島武彦
(幻冬舎メディアコンサルティング)
『トラの子ウーちゃん』久留島武彦
(幻冬舎ルネッサンス)
『きりかぶのきりじいちゃん』なかやみわ (小学館)
『タツツーはうみがすき』わだじゅんこ (小学館)
『うりこひめとあまんじゃく』堀尾青史 (BL出版)

【読み物】

『はたらくくるまたちとちいさなステアちゃん』シェリー・ダスキー・リンカー (ひさかたチャイルド)
『あなたの不安を解消する方法がここに書いてあります』吉田尚記 (河出書房新社)
『ザ・10回折りおり紙ヒコキ』戸田拓夫 (いかだ社)
『こままし名人になろう』日本こままし協会 (いかだ社)
『しあわせならてをたたこう』きむらりひと (ひさかたチャイルド)
『いみちえん!』あさばみゆき (KADOKAWA)
『コトンのティータイム』あんびるやすこ (岩崎書店)
『1%15』このはなさくら (KADOKAWA)
『作家になりたい! 6・7』小林深雪 (講談社)
『ゆりの木荘の子どもたち』富安陽子 (講談社)
『かみさまのベビーシッター』廣嶋玲子 (理論社)
『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』廣嶋玲子 (偕成社)

こどもスペースだより 239

長い臨時休館がひとまず終わりました。特集展示は、

【家族といっしょに】です。

図書館には、いろいろなことを家族と一緒にするお話がたくさんあります。魔法の国へ。歴史の世界へ。いろいろな冒険に出かけます。

お父さんやお母さんと、兄妹と本の世界へ冒険しませんか？

おじいちゃんやおばあちゃんと久しぶりに会う方もいると思います。

絵本展示は、

【家の中から】です。

これからは雨の多い季節ですが、遊ぶことも、実験することも世界のことを調べることも、家の中からできます。

ぜひ、本を手にとってみてくださいね。

お手紙もお待ちしています。

ヤングコーナーレビュー 178



『廉太郎ノオト』著・谷津矢車
発行所・中央公論社

若くして亡くなった瀧廉太郎。新たな音楽を夢見る廉太郎の青春時代を描き出した作品。今年度、読書感想文課題作品。



あなたの不安を
解消する方法が
ここに書いてあります。

『あなたの不安を解消する方法がここに書いてあります。』著・吉田尚記 発行所・河出書房新社
『14歳の世渡り』シリーズの最新刊。勉強、友達、病気、恋愛―あるいは、何が不安なのか分からないけど不安。そんな貴方の不安を解決する方法を、アナウンサーの吉田さんが教えてくれる！

宇佐おもしろ歴史ピクニック

第1回 鷹居神社を散策

5月16日

3月2日から臨時休館中の宇佐市民図書館。以来、図書館行事もすべて中止して、今年度の新講座も実施できずにおりましたが、このたび「宇佐おもしろ歴史ピクニック」の第1回目として鷹居神社周辺の現地散策が実現しました。



鷹居神社境内で 5月16日

講師は、昨年度「続・宇佐おもしろ歴史文化講座」を担当してくださった小倉正五先生（宇佐の文

化財を守る会）です。

この日は朝からの雨模様で実施不可能と思われましたが、お昼までは上り、18名が参加してくださいました。

大正9年の陸軍特別大演習の際、当時の皇太子（のちの昭和天皇）がここを視察されたことなどの説明がありました。

この講座は毎月第3土曜日の午後2時から1時間半程度の講座として実施します。次回は6月20日に虚空蔵寺跡周辺を訪ねる予定です。

参加希望の方は、図書館へご連絡ください。

事前申込による貸出 利用状況

利用人数1371人
貸出5985点

4月15日から5月22日までの
実質40日間で



ビニールシート越しで資料の受け渡し
（図書館入口）

臨時休館中の4月15日から開始した「事前申込による貸出サービス」は5月28日までに実質40日の稼働日がありました。その間の利用状況は本分館で、利用人数が延べ1,371人、貸出点数は団体貸出を含め、5,985点、返却数は7,339点にのぼりました。一日の平均値では利用人数延べ34人、貸出数150点、返却数183点となります。ご利用ありがとうございました。

6月2日（火）から再開館することになり、みなさまに直接資料を選んでいただくことができるようになりますが、インターネット、閲覧席、学習席、視聴覚ホール、ギャラリー、研修室、グループ室の利用は当面休止させていただきます。

また、館内の滞在時間の短縮化にご協力をお願いします（30分を目安）。